

# Action Research (Final, 2013)

Hiromi Osuka,  
March 30, 2013

1. Title: How should we improve Japanese students' communication abilities?  
— Effective tasks and group activities in order to teach grammar communicatively —

## 2. Context:

- (1) Level: Junior high school 1st year students
- (2) Class size: 33 ~34 students × 4 classes
- (3) Time: 45 ~50 minutes × 4 classes (per week)

① a JTE    ② a JTE and a sub JTE    ③ a JTE and an ALT

- (4) Textbook: New Horizon English Book 1 by Tokyo Shoseki
- (5) Issues:

### (a) Attitudes

Seventh graders in Toyohashi had one English class per week when they were in elementary school consisting mainly of communication games in English. In April, most students looked used to communicating with the ALT and using simple greetings in English, but some students (about 28 %) said that they didn't like learning English. In our school, the number of seventh graders that don't like English increased over 2 years; 16.3% (2011), 28.4% (2012). I'm interested in the reason why the numbers are increasing. Why do many students say that they don't like English even though they enjoyed their English activities in the elementary school?

### (b) Abilities

By the seventh grade, students had received about 90 hours of English learning experience and there seemed to be some differences in their English abilities and motivation. The class organization of seventh graders is a big problem. We found big differences in their learning abilities. Some classes have a lot of learning leaders, while others have few leaders and a few students who have learning disabilities. In such cases, it is difficult for teachers to make use of pair or group activities.

### (c) English teachers

There are seven classes in grade 7 this year. There are two main English teachers (A and B) and one sub-teacher C for grade 7. I am A. I have four classes and the other main teacher B has three classes. Teacher B teaches my three classes as a sub-teacher twice a week. Sub-teacher C teaches 4 classes twice a week. We have to discuss how to teach students and what kinds of activities we should share with each other.

(1) 1st Class: TA    (2) 2nd Class: TA, TB or TC    (3) 3rd Class: TA, TB or TC    (4) 4th Class: TA, ALT

## 3. My goals:

- (1) My first goal is to help my junior high school students acquire communication abilities in English through teaching grammar communicatively.
- (2) My second goal is to motivate the 28.4 % of students who don't like English to enjoy learning English.

#### 4. What I did

(1) To make English classes more understandable

- a. Promoting reading aloud and writing English sentences which are connected to students' lives
- b. Emphasizing English word order in all English classes
- c. Integrating new sentences with ones learned before
- d. Making use of digital teaching materials
- e. Making use of effective pair work and group work

(2) To make English classes more motivating and effective for student learning

- a. Using example sentences connected with students' lives
- b. Designing communicative activities that contain input and output activities
- c. Creating worksheets that better enable students to acquire English communication abilities

(3) To take measures to improve curriculum design

- a. To teach students grammar communicatively through "Focus on Form" and "Task-based Language Teaching".
- b. To reorganize and regroup the basic English sentences students have to learn
- c. To collaborate on curriculum with other teachers to produce better results for more students

#### 5. Results:

(1) Results from the surveys in April, July, and February : 134 students ( ) =%

<b>2012 英語力自己診断</b> 組 ( ) 番号 ( ) 氏名 ( )					
		2012年 英語力診断基準	April (小学)	July	February
話す力	1	教科書の英文を自分のことに置き換えて、全然話せない	6.0	3.0	0.8
	2	教科書の英文を自分のことに置き換えて、あまり話せない	38.1	5.3	11.3
	3	教科書の英文を自分のことに置き換えて、半分くらい話せる	34.3	33.1	30.1
	4	教科書の英文を自分のことに置き換えて、だいたい話せる	19.4	49.6	47.4
	5	教科書の英文を自分のことに置き換えて、よく話せる	2.2	9.0	10.5
聞く力	1	教科書の英文やそれが応用された英文を、全然聞き取れない	4.5	2.3	1.5
	2	教科書の英文やそれが応用された英文を、あまり聞き取れない	18.7	6.0	8.3
	3	教科書の英文やそれが応用された英文を、半分くらい聞き取れる	46.3	28.6	36.8
	4	教科書の英文やそれが応用された英文を、だいたい聞き取れる	29.9	48.1	38.3
	5	教科書の英文やそれが応用された英文を、よく聞き取れる	0.7	15.0	15.0
読む力	1	教科書の英文やそれが応用された英文を、全然理解できない	32.8	3.0	1.5
	2	教科書の英文やそれが応用された英文を、あまり理解できない	24.6	13.5	3.8
	3	教科書の英文やそれが応用された英文を、半分くらい理解できる	23.1	30.8	36.8
	4	教科書の英文やそれが応用された英文を、だいたい理解できる	17.9	39.1	42.1
	5	教科書の英文やそれが応用された英文を、よく理解できる	1.5	13.5	15.8
書く力	1	教科書の単語や基本文を使って、書きたいことがほとんど書けない	38.1	3.8	2.3
	2	教科書の単語や基本文を使って、書きたいことが少し書ける	32.8	21.8	18.8
	3	教科書の単語や基本文を使って、書きたいことが半分くらい書ける	17.2	30.8	30.1
	4	教科書の単語や基本文を使って、書きたいことがだいたい書ける	11.9	37.6	45.1
	5	教科書の単語や基本文を使って、書きたいことが正確に書ける	0.0	6.0	3.8

文のきまり	1	教科書の既習の基本文が、まったく分からない	27.6	3.8	0.8
	2	教科書の既習の基本文を、少し理解できる	34.3	15.8	17.3
	3	教科書の既習の基本文は、半分くらい理解している	23.9	32.3	25.6
	4	教科書の既習の基本文は、だいたい理解している	11.9	37.6	46.6
	5	教科書の既習の基本文はよく理解しており、文のきまりには自信がある	2.2	10.5	9.8
2分間会話	1	ペアとほとんど話せない	28.4	3.8	6.0
	2	ペアと30秒くらいは話せる	49.3	27.8	21.8
	3	ペアと1分くらいは話せる	14.2	39.1	46.6
	4	ペアと少しつかえるが2分間話せる	6.7	25.6	24.8
	5	ペアとつかえずに2分間話が続く	1.5	3.8	0.8
作文力	1	まとまりのある文がほとんど書けない	44.8	3.0	2.3
	2	1-2文しか書けない	34.3	24.8	13.5
	3	3-4文ならまとまりのある文が書ける	14.2	48.9	42.1
	4	5-7文ならまとまりのある文が書ける	6.0	18.0	28.6
	5	8文以上のまとまりのある文が書ける	0.7	5.3	13.5
英語の感想	1	大嫌いである	6.0	3.0	7.5
	2	少し嫌いである	22.4	21.8	15.8
	3	どちらでもない・普通	38.8	30.1	31.6
	4	まあまあ好きである	23.1	29.3	33.8
	5	大好きである	9.7	15.8	11.3
授業の感想	1	楽しくなかった	1.5	1.5	3.8
	2	あまり楽しくなかった	13.4	9.8	6.0
	3	どちらでもない・普通	37.3	36.1	39.8
	4	まあまあ楽しかった	22.4	27.1	27.8
	5	楽しかった	25.4	25.6	22.6

**2012 英語学習取り組み自己診断** 組 ( ) 番号 ( ) 氏名 ( )

1. 自分の英語力・態度について、当てはまる項目に○をつけてください。		April (小学)	July	February
1	英文をすばやく読めると感じますか。	10.4	45.1	45.1
2	基本文を使ったコミュニケーション活動を理解していますか。	59.0	80.5	81.2
3	基本文を使ったコミュニケーション活動に積極的に参加していますか。	63.4	69.2	66.9
4	英語を使ったコミュニケーション活動は楽しいですか。	62.7	69.2	72.9
5	基本文を使って、自分のことについて英文を作ろうとしましたか。	23.1	45.1	44.4
6	基本文を使って、自分で英文を作り使ってみようと思いましたか。	17.9	38.3	42.9
7	英語を使ってコミュニケーションする力がついていると感じますか。	27.6	74.4	69.2
2. 次の活動の中で英語力を高めると思う活動に○をつけてください。		April (小学)	July	February
1	英語脳プリントを使って英語の語順を意識して内容を理解する		54.9	56.4
2	英語脳プリントを使って英語を日本語に直す練習をする		60.2	73.7
3	英語脳プリントを使って日本語を英語に直す練習をする		60.9	74.4
4	授業中の友達とのペア・ワーク	49.3	61.7	63.9
5	授業中の友達とのグループ活動	53.0	69.2	71.4
6	友達と英文を直しあう	21.6	46.6	56.4
7	ワークシートを使った各 Unit のコミュニケーション活動		43.6	64.7

4月、英語学習への抱負は？	
7月、英語学習についての変化は？	
2月、英語学習についての変化は？	

## (2) Student impressions about English learning

### ☆Student hopes for English learning (April)

<p>《Speaking》</p> <p>①話す力をつけて、英語で会話ができるようにしたい。(27)</p> <p>②コミュニケーション力をつけて、英語をスラスラ話したい。(5)</p> <p>③ALTの先生に会ったら積極的に話したい。(3)</p> <p>④小学校で苦手だった会話(話す力)を頑張りたい。(1)</p>
<p>《Listening》</p> <p>①聞く力をつけたい。(1)</p> <p>②小学校の時は、先生が話しているのが半分くらいしか聞き取れなかったもので、聞きとる力をつけたい。(1)</p>
<p>《Reading》</p> <p>①英文を見て、すぐ意味を理解するようになりたい。(3)</p> <p>②英文をすらすら読めるようにしたい。(3)</p> <p>③読む力をつけたい。(2)</p>
<p>《Writing》</p> <p>①書く力をつけたい。(28)</p> <p>②単語をたくさん覚えて、長文をたくさん書けるようにしたい。(3)</p>
<p>《4 Skills》</p> <p>①読む力、書く力がつくように頑張りたい。(17)</p> <p>②話す、聞く、読む、書くことの4つがすべてできるようになりたい。(2)</p> <p>③すらすら話せて、書けるようになりたい。(2)</p> <p>④話すこと、聞くことを頑張りたい。(3)</p> <p>⑤英語がうまく話せたり、書いたり、読んだりすること。(1)</p> <p>⑥話す、聞く、読むことを完璧にして、外国でも通用する英語力を身につけたい。(1)</p> <p>⑦読む力と聞く力をつけたい。(1)</p> <p>⑧話す、読む、聞く、書くことの練習をして、2分間以上会話ができるようにしたい。(1)</p>
<p>《others》</p> <p>①小学校では英語ができなかったもので、英語を理解する力をつけたい。(4)</p> <p>②英語をたくさん覚えて、日常でも英語を使うようにする。(2)</p> <p>③楽しいけれどできないから、できるようになってもっと楽しくできるようになりたい。(1)</p> <p>④表現力をつけたい。(1)</p>

### ☆Student changes in attitude towards English learning (J: July & F: February)

<p>《Speaking》</p>
<p>J</p> <p>①だんだん話せるようになってきた。(15)</p> <p>②だいぶ英文をすらすら言えるようになった。(7)</p> <p>③4月より、話すことも少しできるようになったし、書けるようにもなった。(5)</p> <p>④相手の目を見て話せるようになった。(1)</p>
<p>F</p> <p>①話す力が少しだけつき、言える言葉が増えてきた。(8)</p> <p>②すらすらと言えるようになった。(5)</p>

	③友だちと長く英語で会話できるようになった。 ④4月の頃に比べると、英語をとて早く話せるようになった。疑問文の応答がよくできるようになった。 ⑤教科書の文を使ったりすることが増えた。 ⑥4月と比べれば、だいぶ英語が使えるようになってきた。
--	--

### 《Listening》

J	①だいぶ英語というものに耳が慣れてきた。(2)
F	①だんだん難しくなってきたけれど、少しずつ耳が慣れてきた。リスニング力がついた。(5)

### 《Reading》

J	①教科書の英語が素早く読めるようになった。(10) ②英語の意味が早く理解できるようになってきた。(2)
F	① <u>文章の内容を理解できるようになった。(8)</u> ② <u>4月や7月に比べて、英文は難しいけれど、それなりに読めるようになった。(7)</u> ③ <u>教科書などの文がスラスラ読めるようになった。(6)</u> ④ <u>読む力が自分でもかなりついたと思うようになった。(5)</u> ⑤基本文が読めるようになった。文を教科書を読みながら書けるようになった。読めない単語が少なくなった。 ⑥各 Unit の英文を見て、日本語に訳すのに30秒前後で訳せるようになった。 ⑦制限時間内にできるだけたくさん読む活動がとっても役立った。テストで度忘れした時も英文のリズミックなものとして思い出し解答できた。

### 《Writing》

J	①授業をやっていくにつれて書く力がアップした。(17) ②だんだんと読んだり、書いたりできるようになった。(9) ③英単語を見ずに書けるようになった。(4) ④読むことができなかったけれど、書くことができるようになって、読むこともできるようになった。(1) ⑤中学校でならった英文はすらすら書けるようになった。(1)
F	① <u>7月より文が書けるようになった。(6)</u> ② <u>すらすら書ける単語が増えた。(5)</u> ③単語の意味が分かって、文が書けるようになった。(2) ④英語で5～6行ぐらいなら、ちゃんとした文章が書ける。 ⑤自分のことについての英文を書けるようになった。 ⑥4月より単語や文を書くスピードが速くなった。 ⑦基本文がほとんど書けるようになった。

### 《Others》

J	①4月より話す、聞く、読む、書くことがはるかにできるようになっていて驚いた。(6) ②英語のしくみ(きまり)や動詞の使い方が分かってきた。(4) ③英語の活動に積極的に参加できるようになってきた。(4) ④英語の活動を楽しむようになってきた。(2) ⑤前はあまり英語が好きではなかったが、好きになった。(2) ⑥書いて覚えるとすらすら言える。小学校の時には、文を書いたことがなかったから、耳だけで覚えていたけれど、それだと忘れてしまうから書くことの大切さがわかった。(1) ⑦中学校は英語を書くので、小学校より分かりやすい。文で理解して読むこともできて良い。(1) ⑧たくさんの英文が書けるようになって、それを使って自己表現できるようになった。(1) ⑨こっこつノートに書いたり、意味や発音を辞書で調べたりして、4月よりも英語を頑張るようになった。(1) ⑩繰り返し練習することで、だいぶ覚えるようになってきた。(1) ⑪毎日やるので、英語ができるようになった。(1)
---	--

J	<p>⑫小学校の頃に習っていない単語がいっぱい出るので楽しい。(1)</p> <p>⑬基本文を使えるようになってきた。(1)</p> <p>⑭小学校より分かりやすい。(1)</p> <p>⑮ABCの正しい読み方や書き方を覚えたので、英文を読み書きできるようになった。(1)</p> <p>⑯日本語と一緒に覚えると覚えやすい。(1)</p> <p>⑰教科書の文を何回も読んだり書いたりすることで、文を覚えられた。(1)</p> <p>⑱文の意味が全く分からなかったが、ルールや基本を知れば頭の中で整頓できた。(1)</p> <p>▼前より難しくなった。(2)</p> <p>▼読む力は着いたけれど、聞く力はあまり着かなかった。(1)</p> <p>▼話したり、聞いたりするのはまあまあできるけれど、書くことがあまりできないから、書くことをしっかりやりたい。(1)</p> <p>▼宿題が増えた。(1)</p> <p>▼英語が嫌いになった。(1)</p>
F	<p><u>①スプリングコンテストが終わって、スペルの確認は大切だと思った。スペコンが終わったら単語がたくさんかけるようになった。(4)</u></p> <p>②単語の意味がだいぶ分かるようになった。(2)</p> <p>③日本語を少し英語に直せるようになった。(2)</p> <p>④三単現が苦手だったけれど、分かるようになってきた。(2)</p> <p>⑤はじめに比べると全てができていと思う。グループ活動に積極的に参加できている。(2)</p> <p>⑥最初より、英語で話す、書く、読むことができるようになった。</p> <p>⑦4月と比べて難しくなったけれど、本文を理解すれば、単語は覚えられる。</p> <p>⑧教科書の文をだいたい覚えることができた。単語の意味もだいたい分かるようになってきたので、文を作れるようになってきた。</p> <p>⑨Unit 10 の can の文と Unit 11 の過去の文になったとたんに英語が楽しくなってきた。</p> <p>⑩基本となる文法がわかった。</p> <p>⑪授業に楽しく取り組んでいる。</p> <p>⑫自己評価にほとんど○がつくようになってきた。</p> <p>⑬まあまあ好きになってきた。</p> <p>⑭少しずつ英語が得意になり、自信がついてきた。</p> <p>⑮分からないところは友だちに聞いたり、間違えたところを直してもらえるのは、自分もその友達も覚えられるのですごくいいことだと思った。</p> <p><u>▼難しくなった。単語の意味が分からない。(10)</u></p> <p><u>▼分からないことがでてきた。(5)</u></p> <p><u>▼中1のはじめ頃は2～3回やればできるようになったが、今は5～6回やらないとできるようにならない。(2)</u></p> <p><u>▼Unit がかわるにつれて、難しくなっていて、後半がかなり難しく何回も繰り返し読み書きしないと分からなくなった。(2)</u></p> <p>▼語順で分からないところが出てきた。(2)</p> <p>▼英文を日本語にかえるのができない。(2)</p> <p>▼書くことがあまりできなくなってきた。(2)</p> <p>▼英語を読んだり書いたりできるようになったけれど、もっと嫌いになった。</p> <p>▼覚えることがたくさんあって難しいから、嫌いになっている。</p> <p>▼英文の作り方が分からない。</p> <p>▼自己評価に○が少なくなってきた。難しくなってきたからかな？</p> <p>▼一つの単語にいろいろな意味があるので、頭の中がぐちゃぐちゃになった。</p>

## 6. What I learned:

- (1) I've tried to make the activities meaningful for the students but it was difficult for me to work out basic activities for seventh graders who have limited vocabulary and key sentence knowledge. Students had to learn how to deal with a long dialog, but many students could not follow the complicated model dialog because their abilities were quite different. I have to plan more understandable and natural activities with more steps in order for lower students to better understand the activities in each Unit. All the activities should be meaningful and enjoyable for the students. Pictures and new English words which are connected with students' lives provide students with meaningful scaffolding in order to acquire new target sentences.
- (2) JHS English teachers often have great difficulty managing the different learning abilities of junior high school students; some students cannot even understand Japanese. These students need to repeat more target sentences than more than other students. It is not enough for them to have pair or group activities in order to understand. I think I have to give more time in order for them to better understand, though I know that I should give such students a reason to use English through activities or tasks.
- (3) Some boys and girls could not communicate well with each other. In addition to this, some students usually tried activities with the same friends. Teachers should work out pair and group activities considering these problems. I felt that students needed to have more opportunities to learn communication skills for their daily lives through English communication activities.
- (4) I have planned to have students write some key sentences for each Unit. So many students made so many mistakes. Seventh graders are behind in practicing to write English sentences. It takes a lot of time for students to write sentences correctly according to rules for writing English properly. After explaining the rules and points they could barely write the correct sentences. Teachers should be patient with beginners of English writing, providing more time or chances for students to discover their mistakes through checking their sentences, for example, through peer editing or using handouts for error correction.
- (5) Students like games in which they compete with their friends. In order to win the game, it's necessary for them to use new target sentences. Their competitive spirit improves their language acquisition. Through interaction with their friends, they become aware of their improvement. A student says, "I can say target sentences fluently and I can also say what I want to say at once through activities and repetition." So teachers should integrate necessity of English learning into the activities.
- (6) Through group activities, students can learn good models from the performances of their friends. They want to become good speakers like their friends. Students with high abilities can motivate low students to try more in order to get closer to their level. The more students say target sentences and hear their friends talking, the more they come to say target sentences fluently the fewer mistakes they make. When students realize their improvement and accomplishment, they want to study more and try more.
- (7) It takes a lot of time to teach the content of the new revised textbook. I should have considered how I distribute time to each class. The latter half of the textbook is difficult, so I should have provided enough time for students to learn the points covered. Analyzing the content of the textbook has an important effect on results of our teaching practice. I should have considered an important factor that is the vocabulary students have to remember has increased by 400 words. I didn't consider the burden imposed on students and I should have thought of ways that would lighten the burden imposed on students. Students were all mixed up and

didn't know how to acquire a lot of new meanings of words they had already learned.

## 7. Further issues:

- (1) The number of students that don't like English has not decreased yet. They've come to lose interest in learning English over the course of five years. They don't like what they say is complicated grammar and difficult vocabulary. English teachers have to work out teaching procedures that make students take an interest in learning English. Teachers should prepare activities that satisfy students' intellectual curiosity and motivate students to try hard.
- (2) Using the revised textbook, students have to learn a lot of new words and new meanings for words they have already learned. This means that students are to read words they don't know in each part. About one third of the words in each section are unknown to students. Students are at a loss to understand the content of each part of each unit. Students cannot build up their vocabulary through only reading the textbook.
- (3) I made use of digital teaching materials when introducing new words and reading sentences in the textbook. Some students who don't like English are interested in using digital materials because they like TV screens and TV games very much. But I think that using digital teaching materials too much is not so good. Digital teaching materials are not useful for communication. Students cannot learn how to communicate or the merit of pair work and group activities through using TVs and other such electronic teaching materials.
- (4) I made 42 handouts for each part of each Unit this school year. I've tried to make the activities more varied and more original in order to excite and engage the students. It's difficult for me to create such activities, but I have to keep on trying to create them.

# A Lesson Plan

Name( Hiromi Osuka )

1. Level: Junior High School first year students
2. Class size: 4 classes with 33 ~34 students
3. Textbook: New Horizon English Course Book 1 ( Tokyo Shoseki ): Unit 11 “1年の思い出”
4. Goal: Students can ask someone by using “Did you ~yesterday?” and answer the questions using “Yes, I did.” or “No, I didn't.”
5. Objectives
  - Language Function:
    - To have students understand the usage of the past tense.
    - To have students understand questions using “Did you ~?”
  - Communicative Function:
    - To have students practice “Did you ~?”, “Yes, I did.” and “No, I didn't”
6. Procedure
  - (1) Day one: Part 1 体験したことを伝えよう(Tell your experiences) & Communicative Activity for Part 1 “**昨日、TV見た? 40**”



- ① Confirmation of three new words (yesterday, ago, last) used with the past tense
- ② Trying the handout “**昨日、TV見た？40**”
  - Step 1: Put 14 phrases into Japanese and reading practice
  - Step 2: Listen to what Teacher did yesterday
  - Step 3: Write 22 regular verbs and practice them
  - Step 4: Talk with friends about what they did yesterday
  - Step 5: Talk with friends about 10 things written in the step 5.
  - Step 6: Write the results they got through step 5
- (2) Day two: Part 1 体験したことを伝えよう(Tell your experiences) & Communicative Activity for Part 2 “**昨日、宿題やった？41**”
  - ① Review of step 1
  - ② Review of past form
  - ③ Practicing new words from Part 1
  - ④ Listening to the CD looking at the picture card about part 1.
  - ⑤ Comprehension Check of part 1.
  - ⑥ Checking “*eigo-nou print.*”
  - ⑦ Reading
    - a. Model reading   b. Phrase reading   c. Overlapping   d. Shadowing
    - e. Pair reading   f. Reading check   (g. Recitation)
  - ⑧ Taking notes on new key sentences from Part 1
  - ⑨ Trying the handout for Part 2 “**昨日、宿題やった？41**”
    - Step 1: Put 14 phrases into Japanese and reading practice
    - Step 2: Practice 12 irregular verbs
    - Step 3: Listen to what Teacher did yesterday
- (3) Day three: Part 2 体験したことを伝えよう(Tell your experiences) & Communicative Activity for Part 2 “**昨日、宿題やった？41**” ----- Today’s Lesson
  - ① Review of regular and irregular verbs
  - ② Trying the handout for Part 2 “**昨日、宿題やった？41**”
    - Step 3: Listen to what Teacher did yesterday
    - Step 4: Talk with friends about what they did yesterday
    - Step 5: Try Quiz “**変身の術を見やぶろう!!!**”
    - Step 6: Write the results they got through step 5
  - ③ Self-evaluation
- (4) Day four: Part 2 体験したことを伝えよう(Tell your experiences)
  - ① Review reading of Part 1
  - ② Review of past form (regular and irregular)
  - ③ Practicing new words from Part 2
  - ④ Listening to the CD looking at the picture card about Part 2.
  - ⑤ Comprehension Check of Part 2.
  - ⑥ Checking “*eigo-nou print.*”
  - ⑦ Reading
    - a. Model reading   b. Phrase reading   c. Overlapping   d. Shadowing
    - e. Pair reading   f. Reading check   (g. Recitation)
  - ⑧ Taking notes on new key sentences from Part 2
- (5) Day five: Part 3 体験したことをたずねよう(Tell your experiences),  
Summary and Practice: Past Tense of General Verbs
  - ① Review reading of Part 1 & Part 2
  - ② Review of past form (regular and irregular)
  - ③ Practicing new words from Part 3

- ④ Listening to the CD looking at the picture card about Part 3.
- ⑤ Comprehension Check of Part 3.
- ⑥ Checking “*eigo-nou print.*”
- ⑦ Reading
  - a. Model reading   b. Phrase reading   c. Overlapping   d. Shadowing
  - e. Pair reading   f. Reading check   (g. Recitation)
- ⑧ Taking notes on new key sentences from Part 3
- ⑨ **Summary and Practice: Past Tense of General Verbs**

## 7. Today's Lesson

### (1) Review of regular and irregular verbs

Students practice past form of 27 regular verbs and 13 irregular verbs

### (2) Trying the handout for Part 2 “昨日、宿題やった？41”

① **Step 3:** Students listen to what Teacher did yesterday and put red circles on the numbers which shows what Teacher did yesterday.

- I went to Seibunnkan yesterday.
- I got a present yesterday.
- I saw my friend yesterday.
- I didn't do my homework yesterday.
- I didn't have toast yesterday.
- I came to school yesterday.
- I wrote kanji yesterday.
- I didn't take a picture yesterday.
- I read comics yesterday.
- I ate breakfast yesterday.
- I didn't run yesterday.
- I didn't swim yesterday.

② **Step 4:** Students make groups of three or four and talk with friends about what they did yesterday changing phrases in the parentheses.

③ **Step 5:** Students make pairs and try Quiz “変身の術を見やぶろう！！！”

- Reading the example dialog and practicing it.
- Confirming the meaning of 10 phrases in the step 5
- Practicing past form of 10 irregular verbs
- Practicing the form “Did you ~?”
- Explaining the rules of the game
  - a. Case A: Both students can find out the person:  
The winner is the person who asks fewer questions
  - b. Case B: Neither can find out the person  
The winner is the person who asks more questions
  - c. Case C:  
Both play janken
- Students try with 5 friends within one minute and they ask questions in order  
Students try with 3 friends within 50 seconds, 45 seconds, and 40 seconds.  
Students try with 2 friends within 30 seconds and ask questions using the order effectively

④ **Step 6:** Write the results they got through step 5

### (3) Self-evaluation

Unit 11 - Part 1 体験したことを伝えよう

**\* 昨日、TVを見た? (Unit 11 - 1. 3) 40 \***

Class ( ) No. ( ) Name ( )

1. 次の語句は「過去1」のことを述べるときによく使います。意味を書き置き何回も言いましょう。

1. yesterday	8. last night
2. yesterday morning	9. last week
3. yesterday afternoon	10. last month
4. yesterday evening	11. last year
5. a year ago	12. last Sunday
6. two years ago	13. this morning
7. two weeks ago	14. this winter

2. 動詞の語尾に注意しながら、先生の言うことを聞き、先生が「昨日したこと」に赤○をつけなさい。

①TVを見た	②コンピュータを使った	③歩いて学校に来た	④ゲームを楽しんだ
⑤中華料理を食べた	⑥友達に電話をした	⑦餃子を作った	⑧ホテルに滞在した
⑨ドアを開けた	⑩英語を勉強した	⑪嫌の宿題を手伝った	⑫健と話した

3. 英語では、過去のことを言うときは、動詞が変化します。《規則動詞》の語尾には **ed** がつきます。

そのまま <b>ed</b> をつける	だけつける	そのまま <b>ed</b> をつける	そのまま <b>ed</b> をつける
play	wait	use	enjoy
watch	start	close	stay
want	open	live	play
walk	work	最後の文字を重ねて <b>y</b> を <b>i</b> にかえて <b>ed</b>	try
rain	talk	stop	study
miss	look	kid	

4. 次の語句の ( ) 内の語句を自分に当てはまる内容にがえて、「昨日やったこと」を例文のように書いてみましょう。

《例1》 I played tennis yesterday. 《例2》 I did not (didn't) play tennis yesterday.

1. played ( baseball )	
2. watched ( TV )	
3. cooked ( dinner )	
4. helped ( my mother )	
5. listened to ( music )	
6. called ( my friend )	
7. walked to school	
8. used ( a computer )	
9. closed ( this door )	
10. tried ( Chinese food )	
11. studied ( English )	
12. enjoyed ( video games )	

5. 友達と次の内容について、例文のように会話してみてください。一歩似たような一日を送った人は誰でしょう?

《例》 A: Did you play tennis yesterday?  
B: Yes, I did. I played tennis. / No, I didn't. I didn't play tennis.

Question	Ken《例》	You	1	2	3
1. play tennis	/ played	○			
2. play basketball	/ played	X			
3. use a computer	/ used	○			
4. walk to school	/ walked	X			
5. listen to music	/ listened	○			
6. study English	/ studied	○			
7. call your friend	/ called	○			
8. finish your homework before dinner	/ finished	○			
9. cook dinner	/ cooked	X			
10. watch TV	/ watched	○			

6. 1~10 について、友だち1人のことをレポートしよう。

(例) Ken played tennis yesterday. / Ken didn't play basketball yesterday.

1. \_\_\_\_\_
2. \_\_\_\_\_
3. \_\_\_\_\_
4. \_\_\_\_\_
5. \_\_\_\_\_
6. \_\_\_\_\_
7. \_\_\_\_\_
8. \_\_\_\_\_
9. \_\_\_\_\_
10. \_\_\_\_\_

自己評価	Class ( ) No. ( ) Name ( )	自己評価
評価項目		この活動の感想・気がついたこと・分かったこと
1 アイ・コンタクト		A・B・C
2 適度な声の大きさ(×日本語)		A・B・C
3 取り組みの態度		A・B・C
4 活動の理解		A・B・C
5 「規則動詞の過去、ぶつ文」の使い方		A・B・C
6 「規則動詞の過去、否定文」の使い方		A・B・C
7 「規則動詞の過去、疑問文と答え方」		A・B・C
8 このワークシートの取扱い		A・B・C

Unit 11 - Part 2 体験したこと伝えよう

\* 昨日、宿題やった? (Unit 11-2.3) 41 \*

Class( ) No.( ) Name( )

1. 次の語句は「過去1」のことを述べるときによく使います。( )に意味を書き回も言います。

1. yesterday	8. last night
2. yesterday morning	9. last week
3. yesterday afternoon	10. last month
4. yesterday evening	11. last year
5. a year ago	12. last Sunday
6. two years ago	13. this morning
7. two weeks ago	14. this winter

2. 動詞には規則動詞と不規則動詞があります。不規則動詞はいろいろな形に変わります。

go	went	got	see	saw	come	came
have	had	take	do	did	write	wrote
read	read	eat	run	ran	swim	swam

3. 動詞の音に注意しながら、先生の言うことを聞き、先生が「昨日したこと」に赤○をつけなさい。

① 精文館に行った	② プレゼントをもらった	③ 友達に会った	④ 宿題をやった
⑤ トーストを食べた	⑥ 学校へ来た	⑦ 漢字を書いた	⑧ 写真を撮った
⑨ 漫画を読んだ	⑩ 朝ご飯を食べた	⑪ 走った	⑫ 泳いだ

4. 次の語句の( )内の語句を自分に当てはまる内容に当て、「昨日やったこと」を例文のように書いてみよう。

《例1》 I often go to Seibunkan. I went to Seibunkan yesterday.  
 《例2》 I often go to Seibunkan. But I did not (didn't) go Seibunkan yesterday.

1. go to ( Seibunkan ) / went
2. get ( a present ) / got
3. see ( Ken ) / saw
4. do ( my homework ) / did
5. have ( toast ) / had
6. come ( to school ) / came
7. write ( kanji ) / wrote
8. take ( a picture ) / took
9. eat ( breakfast ) / ate
10. run ( in the park ) / ran
11. swim ( in the pool ) / swam
12. make ( cookies ) / made

5. 変身の前を見やぼう!!! まず、自分がA~Fのどれに変わるかを決めよう。次に例のように会話をして、友達が見やぼう。

《例》 A: Did you see Ichiro yesterday?

B: Yes, I did. / No, I didn't. I didn't see him yesterday.

A: ..... Are you A?  
 B: Yes, I am.

Question	A	B	C	D	E	F
1. see Ichiro / saw	○	X	○	○	X	○
2. get up early / got	○	○	X	X	○	○
3. get to school early / got	X	○	X	X	○	○
4. go to your friend's house / went	○	X	○	○	○	X
5. go home early / went	X	○	○	○	X	○
6. go to bed early / went	○	X	X	○	○	X
7. do your homework / did	○	○	○	X	X	○
8. have a good time / had	○	○	○	X	○	X
9. have dinner with your family / had	X	○	X	○	X	○
10. come to school / came	○	X	○	○	○	X

だれが変身していましたか?名前を書こう。

6. 友達を一人選び、1~10についてレポートしよう。

(例) Ken saw Ichiro yesterday. / Ken didn't get up early yesterday.

1. \_\_\_\_\_
2. \_\_\_\_\_
3. \_\_\_\_\_
4. \_\_\_\_\_
5. \_\_\_\_\_
6. \_\_\_\_\_
7. \_\_\_\_\_
8. \_\_\_\_\_
9. \_\_\_\_\_
10. \_\_\_\_\_

自己評価	Class( ) No.( ) Name( )	自己評価	この活動の感想・気がついたこと・分かったこと
1 評価項目		A・B・C	
1 アイ・コンタクト		A・B・C	
2 適度な声の大きさ(×日本語)		A・B・C	
3 取り組みの態度		A・B・C	
4 活動の理解		A・B・C	
5 「不規則動詞の過去、つづつ文」の使い方		A・B・C	
6 「不規則動詞の過去、肯定文」の使い方		A・B・C	
7 「不規則動詞の過去、疑問文と答え方」		A・B・C	
8 このワークシートの取立次第		A・B・C	

Unit 11 一年の思い出 Part 2 体験したことを伝えよう！ ( P. 106, 107 )

	Last January ↗	( )
	I tried o <b>sechi</b> and <b>zoni</b> in San Francisco's <b>Japantown</b> .	わたしはサンフランシスコのジャパントウンでおせちと雑煮を食べてみました
	<b>This year</b> I'm in Japan.	( ) 私は日本に( )
	It's like a <b>dream</b> .	夢のようです
	On <b>New Year's Eve</b> I went to a <b>shrine</b> .	( )には神社に行きました
	I <b>got</b> a lot of new year's <b>charms</b>	たくさんの新年のお守りを( )
	and <b>saw</b> the <b>sunrise</b> .	そして日の出を( )
	<b>This morning</b> ↗	( )
	some of my students <b>called</b> me.	私の生徒の( )が、電話を( )
	<b>Now</b> they're in San Francisco	今、その子たちはサンフランシスコに( )
	and <b>I'm</b> in Japan.	そして私は日本に( )
	It's a <b>happy</b> new year	幸せな新年です
	<b>for all</b> of us.	( )
*	(M. B., Japan) **	(M. B., 日本にて)

- \* When students find words that they cannot read or put into Japanese, they put ( × ) into \* .
- \*\* When students cannot put Japanese phrases into English, they put ( × ) into \*\* .
- \*\*\* Students use this sheet by folding it in two.
- \*\*\*\* Putting English into Japanese is minimized because it takes too much time for communicative activities.
- \*\*\*\* I use this worksheet assuming that reading phrases arranged lengthwise may help students practice thinking in English.

\* am/are/is → I am Ken. ( )  
 I am listening to music now. ( )  
 You are listening to music now. ( )  
 Sakura is listening to music now. ( )  
 I am in Japan. ( )

\* get → Kevin, get up. ( )  
Get well soon! ( )  
get off the train ( )  
get on the bus ( )  
get to the station ( )  
get around ( )  
got a lot of new years charm. ( )

\* yesterday Yesterday I walked around Fisherman's Wharf. ( )  
 I went to Minami Park yesterday evening. ( )

\* see → I see. ( )  
See you. ( )  
Let's see. ( )  
 Do you see that sign? ( )  
 I saw a baseball game yesterday. ( )

\* this → This is your country. ( )  
 Mike, this is Ms. Green. ( )  
 Use this handkerchief. ( )  
 Hello, Bin? This is Lisa. ( )  
This morning some of my students called me. ( )

\* happy → Happy Birthday! ( )  
 Many happy returns. ( )  
 Happy New Year! ( )  
 It's a happy new year. ( )

\* for → for breakfast ( )  
 She cheers for her home team. ( )  
wait for Mei and Bin ( )  
 I'm looking for Midori Station. ( )  
 Can you open the door for me? ( )  
 It's a happy new year for all of us. ( )